

広報

ひこね

2012
8/1・15

特集

手をとりあって

『福祉医療費助成制度』

- 防災訓練に参加しましょう 7
- ヒロシマ・ナガサキ原爆展 8
- 募集 市民環境フォーラム 参加者 14
- 募集 文化財を守り伝える
～彦根城博物館「展示替」見学～ 15
- 募集 「彦根八景」の写真
(『新修彦根市史』)掲載写真 16
- ポリオの予防接種が変わります 21

手をとりあって

福祉医療費助成制度

彦根市では、対象にあわせてさまざまな福祉医療費助成の制度があります。



彦根市では、健やかな生活を送れるよう、各種助成制度を設けていて、10月からは彦根市の助成制度を拡大します。今回は、子ども入院医療費助成制度を始めとする彦根市の福祉医療費助成制度を紹介します。子ども入院医療費などの対象と思われる人は、ご相談ください。
問い合わせ先
市保険年金課 03-6136番、FAX 21-2220番

福祉医療費助成制度のしくみ (義務教育就学後～70歳未満の場合のモデル)



*保険適用外医療費（食事代、入院時の部屋代など）は対象なりません。
**「健康保険の負担分」と「自己負担分」の割合は、年齢などにより異なります。

福祉医療費助成制度とは
重度の障害がある人やひとり親家庭など、福祉的配慮が必要な人の医療費の自己負担額の一部を助成する制度です。健康的な保持や福祉の増進を図ることを目的に実施しています。上表のとおり、自己負担分の一部を助成するものです。
県と市町で実施
福祉医療費助成制度は、条例などに基づいて市町が実施しています。財源は制度を運用する市町によるものであり、滋賀県がこの制度を実施する市町に補助金を交付することによって市町を財政面から支えています。この制度は、国からの補助金などで市町を財政面から支えています。されることはなく、県と市町の財源のみで実施されている地方単独の事業です。

福祉医療費助成制度 Q & A



こんなとき、
どうすればいいの？…

Q1 県外での診療を受けたら？

A1 領収書、通帳、印鑑、保険証、受給者証（小学生の場合は不要です）を持って、「償還払い（※）」の申請を、団体保険年金課、または支所・各出張所の窓口で行ってください。（子ども入院医療費助成制度では、全て「償還払い」となります）

Q2 受けられる給付は？

A2 保険適用分の医療費です。ただし、保険適用外の健康診断、予防接種、差額ベッド代、労災、入院時食事療養費は対象なりません。

Q3 国や県などの他の公費負担がある場合は？

A3 他の助成や公費が受けられる場合は、そちらが優先になります。

Q4 コルセット（治療用装具）を装着した場合の助成はあるの？

A4 対象者が加入している医療保険の保険者へ提出した、医師の意見書、装着証明書の写し、領収書の写し、療養費支給決定通知書の写しを用意いただき、「償還払い」の申請を行ってください。

Q5 届出が必要なときは？

A5 保険変更、受給者証の紛失、転居、転出、死亡のときです。

Q6 所得制限の審査ってなに？

A6 前年の所得により、所得審査を行い発行可能か審査します。

※償還払い

医療機関の窓口で支払った保険適用分の医療費のうち、各制度で決められた自己負担分を超えた額が、後で申請することにより、払い戻されることです。振込は、申請月の翌月末です。

適正受診のお願い



「コンビニ受診」を控えましょう

病状的に緊急性がないにもかかわらず、コンビニエンスストアを利用する感覚で、救急医療機関を受診する人が増えています。

このような患者が増えると、入院を要する重症患者の診療に大きな支障が生じます。このようなことを防ぐために、普段から健康に対する心がけが大切です。

かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医とは、日頃、身近な地域で気軽に相談や受診ができる医師のことです。かかりつけ医に自分の病歴、薬のアレルギーの有無、日頃の体調や生活習慣を知つてもらえば、「もしも」の救急時にも安心です。

日頃からかかりつけ医に診てもらうことにより、病気の予防、早期発見、早期治療にもつながります。

制度	対象	自己負担額	所得制限
乳幼児	就学前までの乳幼児	入院および退院医療費のうち 保険適用分の自己負担額	なし
新子ども入院医療	市内に住む小学生 ※平成24年10月から適用	入院医療費のうち 保険適用分の自己負担額	
重度心身障害者	身体障害者手帳1～3級 療育A1、A2	助成対象者、配偶者、扶養義務者のいずれかが住民税課税 →自己負担あり ・通院 1診療報酬明細当たり 500円 ・入院 1日当たり 1,000円（病院ごと） 1か月当たり 14,000円（病院ごと）	あり
ひとり親家庭	離婚、死別により 18歳未満の子を扶養		
ひとり暮らし寡婦	母子家庭として20歳までの児童を 養育したことがあり、 かつ1年以上1人暮らし		
65～69歳低所得	本人および同一世帯内の配偶者・ 扶養義務者等の全てが住民税非課税	1割負担 ・通院（上限） 障害・寡婦 12,000円／月 低所得 8,000円／月 ・入院（上限） 一般・寡婦 44,400円／月 低所得 24,600円／月	
心身障害者 (65～69歳)	身体障害者手帳4級 療育B1		
ひとり暮らし高齢寡婦 (65～69歳)	母子家庭として20歳までの児童を 養育したことがあり、 かつ1年以上1人暮らし		
精神障害者	精神障害者手帳1級、2級	精神通院治療の範囲内 で自己負担	

*年に1度（7月）、前年の所得により、所得審査を行い、助成が可能か審査します。
所得制限額など詳しくは、団体保険年金課にお問い合わせください。

国民年金保険料の納付には口座振替を

彦根年金事務所

国民年金保険料は日本年金機構から送られる納付案内書などにより、毎月の保険料を翌月の末日までに納めていただことになっています。ただし、保険料の納め忘れがあると、将来受け取る「老齢基礎年金」の額が少なくなることがあります。また、「基礎年金」が受けられなくなることがあります。

問い合わせ先 彦根年金事務所 国民年金課 23-1114番

そこで、便利で安心な口座振替のご利用をお勧めします。口座振替にて貰否などを表明しないでください。写真、ビデオなどの撮影や録音などをしないでください。
手話通訳など申込・問い合わせ先
 市障害福祉課 ☎ 27-9981番, FAX 26-1767番

彦根市障害者福祉推進会議専門委員会

①彦根市障害者福祉推進会議 内容 彦根市障害者計画「ひこね障害者まちづくりプラン」の策定と進行状況などについて審議します。

②彦根市障害者福祉推進会議専門委員会 内容 彦根市障害福祉計画の策定と進行状況などについて審議します。

日時 8月31日(金) 午前10時～正午

～同3時30分

場所 ①・②いずれも障害者福祉センター多目的室(平田町)

その他 傍聴席は10席程度です。

入場は先着順です。会場で受付簿に氏名、住所、年齢を記入していただきます。手話通訳などが必要な場合は、1週間前までに申し込んでください。

※事前申込は不要です。

※事前申込は不要です。



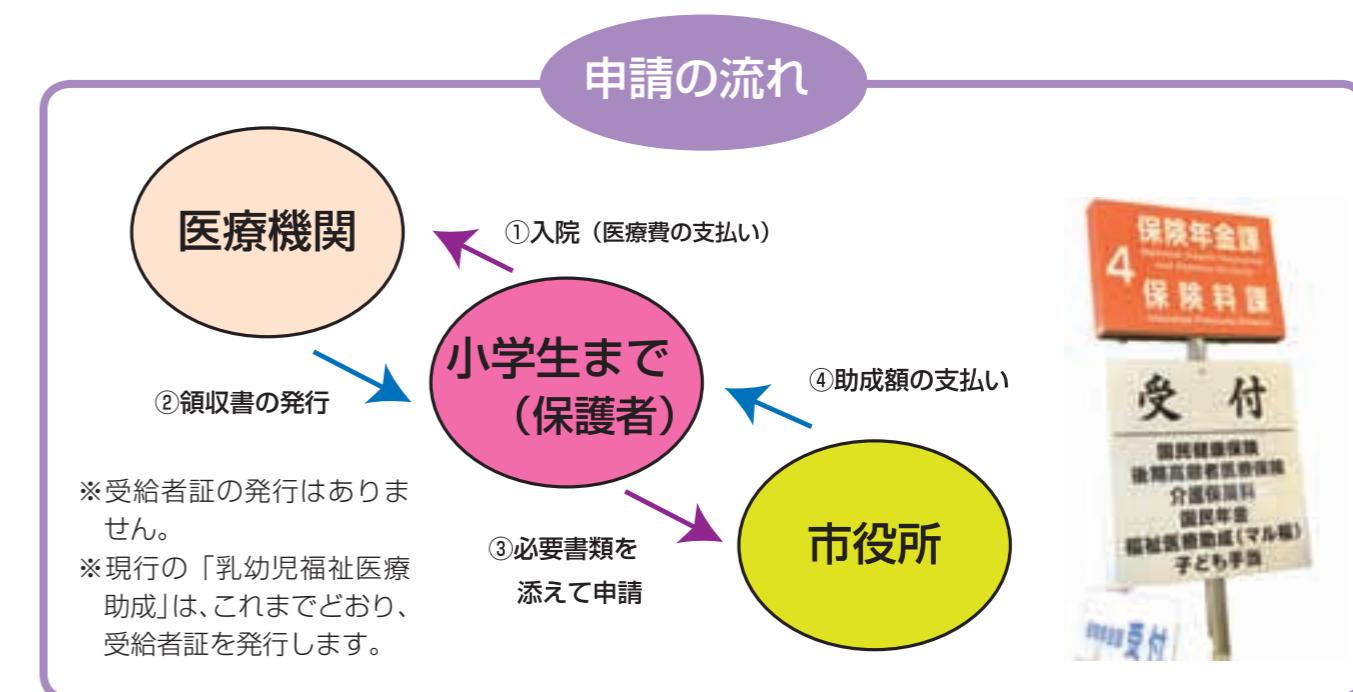
子ども入院医療費助成制度が拡大します ～10月1日開始～

対象 市内に住む小学生まで
助成対象 入院医療費（保険適用分）
必要書類 印鑑、保険証、通帳、領収書



現在、彦根市では、小学校就学前の子どもの通院、入院の際の医療費（保険適用分）の自己負担分が無料になる「乳幼児福祉医療費助成」を実施しています。

さらに、今年の10月診療分からは、小学1年生から小学6年生の入院に係る医療費（保険適用分）の自己負担分が無料になります。



彦根市には、若い子育て世帯の割合が高く、福祉医療費助成制度の拡大を望む意見が多く寄せられました。そこで、子育てをしている世帯の経済的負担の軽減と、安心して子どもを産み育てる夢と希望を持つようなまちづくりの一環として制度が拡大されました。この声もよく聞きますが、一人でも多くの子どもたちが元気で笑顔になれるよう、お気軽にご相談ください。子どもたちが元気だと、私も元気になります！

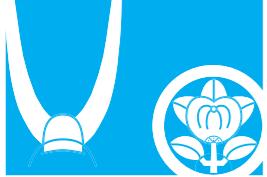


子どもたちの笑顔のために

保険年金課 白井 秀典

応援します ひとり親家庭 ～ひとり親家庭の支援制度をご利用ください～	
子どもに関する相談	子育ての問題や悩みについて、家庭児童相談員が相談に応じます。
就労などの相談	母子自立支援員や、各地域のひとり親家庭福祉推進員が各種の相談に応じます。
自立支援教育訓練補助金	母子家庭の母が、安定した就労のために、資格や技術取得などの教育訓練講座を受講したときに、受講料の20%を補助します。
母子家庭高等技能訓練等補助金	母子家庭の母が、安定した就労のために、2年以上の修業を要する看護師や介護福祉士、保育士などの資格取得養成学校で修業したとき、一定期間支給します。
母子・寡婦(かふ)福祉資金の貸し付け	母子家庭・寡婦家庭の子が、高校や大学などに就学・修業したときの就学支度資金や、修学資金などの貸付制度があります。
児童扶養手当の支給	父母の離婚などで父親、または母親と生計をともにしている児童の母または父などに支給します。
保育などで手助けが欲しいとき	急な事情で一時的な家事援助や保育サービスが必要なとき、家庭生活支援員を派遣します。
子育て支援事業利用の助成	保護者の病気や急な用事などで、社会福祉法人やNPOなどが実施する「子育て支援事業」を利用したときに、利用料の一部を助成します。
医療助成制度	医療機関を受診したときの医療費を助成します。(2～4ページもご覧ください)
税の軽減	扶養親族などがある人は、所得税や住民税で寡婦(寡夫)控除が受けられることがあります。

※それぞれの支援には、所得制限や適用要件があります。詳しくは、お問い合わせください。



博物館だより

彦根城博物館 ☎ 22-6100・FAX 22-6520
URL <http://longlife.city.hikone.shiga.jp/museum/>
開館時間 8:30~17:00 (入館は 16:30まで)

【開催中】～8月28日(火)
「戦陣の装い」

甲冑(かっちゅう)をはじめ、旗印や陣太鼓、采配(さいはい)など、戦においては様々な武器武具が用いられました。井伊家に伝來した軍装の数々を一挙公開します。



▲ 黒塗北斗七星文
井伊直孝所用軍装

ティマ展

8月の休館日はありません。
※8月28日(火)～30日(木)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

常設展示の名品

8月27日(月)まで展示中 ほんもの 保元物語・平治物語



▲保元物語・平治物語(部分)

ひこね市文化プラザ ☎ 26-8601・FAX 26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎ 27-5200 (9:00～19:00)
インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

★★★ 注目のイベント ★★★

8月19日(日) 14:00～
ワールド・ミュージック・トリップ 特別企画 ロビーコンサート
「カンランと世界の楽器」



自由 一般500円 WMT会員400円【発売中】
中学生以下無料(未就学児童入場可) ※定員100人

9月22日(土祝) 16:00～ グランドホール
OEK♪ひこね Cool Japan Concert episode.6
「これが井上道義の交響楽だ! 2012
—井上道義 & OEK—

OEK♪ひこねシリーズ第6弾は、
シユーベルト「未完成」とベート
ーヴェン「田園」の重厚な二大交
響曲をお届けします。昨年の記憶
も新しいOEKの音楽監督である井
上道義さんが登場。今回も曲間等
に曲目の解説をしていただけます。

指定 S席5,300円 A席4,800円 学生席2,000円
OEK会員S席4,500円 A席4,000円 【発売中】

携帯メール会員募集!!

会員限定の特別価格情報などを配信(一部イベント)
※右のQRコードから登録してください。

「ジュニア歴史テナライ塾」

8月 4日(土) 戦国時代講座II「彦根の戦国武将・石田三成」
場所:ひこね市文化プラザ 10:00～

8月12日(日) 戦国時代講座III「フィールドワーク」
場所:佐和山 9:30～説明の後、登山
対象:小中学生とその保護者

自由 ※各回300円(各回先着50人) 【受付中】

8月24日(金) 19:00～ エコーホール
ワールド・ミュージック・トリップ vol.7
多国籍バンド「アレ・メッレル・バンド」
同日開催「世界音楽夏祭り」

指定 一般3,900円 WMT会員3,300円
SP会員2,000円 【発売中】

10月4日(木)・11日(木)・18日(木) 19:00～ メッセホール
ひこね市民大学講座 歴史手習塾 セミナー13
「謎解き 関ヶ原合戦」

講師:桐野作人(歴史小説・時代小説作家、歴史研究家)
自由 一般3,000円 SP会員1,800円 【発売中】

11月 9日(金) 19:00～ エコーホール
OEK♪ひこね Cool Japan Concert episode.7
「風渡る～田中健&OEK弦楽メンバー」

指定 一般3,500円 OEK会員2,900円 SP会員1,500円 [8月5日(日)発売]

11月11日(日) 16:00～ グランドホール
ワールド・ミュージック・トリップ Vol.8
アルゼンチンタンゴ「タンゴエモーション」

指定 一般4,500円 WMT会員3,800円 SP会員2,000円 [8月5日(日)発売]

※SP会員…スチューデント・バスポート会員(登録無料の学生会員)

※WMT会員…ワールド・ミュージック・トリップ会員

※OEK会員…OEK♪ひこねサポートーズ会員

8月の休館日 6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

8月の催し

最新チケット発売情報

8月の催し

最新チケット発売情報

『平家物語』の有名な一段、那須の屋島の合戦において、源氏方の軍船に掲げられた扇の的を見事射落とし、両軍とも感嘆した1節があります。この軍扇は、「みな紅の扇の日出した扇でした。色鮮やかな扇が、空に舞つて白波の上に漂う姿は、さながら、1幅の絵画のようであつたことでしょう。

軍扇とは、武将が陣中で軍勢を指揮するのに用いた扇で、重要な武具の一つに数えられます。軍陣の作法が決められていく中で用途も広がりました。

今回紹介する軍扇(写真1・2)は、色は異なるものの、平家物語に見る扇を思わせるものです。時代下りますが、彦根藩井伊家10代直幸(1731～89)の甲冑の付属品として伝わりました。地紙の表面は、紅色の紙に、金箔(きんぱく)をあらわす円の部分を残して金箔(きんぱく)日



▲写真1 日月図軍扇(表)



▲写真2 日月図軍扇(裏)

を貼り付け、裏面は、紅色の紙の地に銀箔を貼り付けて月をあらわしています。

8本ある骨のうち、両端の親骨2本が太く、それぞれに九曜文と北斗七星文とを透かし彫りであらわしています。そして、骨を束ねる要の部分には鶴目を入れて革緒(かわおね)を通し、手首に通して落ちないようにする腕貫(うでぬき)の緒としています。天文は神仏や占いと深く関わるもので、武将たちは、生死を分ける

戦場で用いる武器や武具に、その

戦場で用いる武器や武具に、その信仰や祈りを文様の形で表現したのです。これらの文様は、特に戦国期の甲冑や刀剣にもよく登場します。

徳川家康は、晩年、興味深い言葉を残しています。「軍陣では勇氣を主として攻めるのが良く、勝敗はその時の運次第である、必ず思わずとも勝つこともある、考えすぎるとかえて損である」。考えすぎると思っても勝てます、あまり勝とうと思つても勝てず、あまり思わずとも勝つこともある、考えすぎると思つても損である。

また、天文14年(1482)に書かれた伊達氏12世成宗筆と伝える

戦場で用いる武器や武具に、その

信仰や祈りを文様の形で表現したのです。これは文様は、特に戦国期の甲冑や刀剣にもよく登場します。

徳川家康は、晩年、興味深い言葉を残しています。「軍陣では勇氣を主として攻めるのが良く、勝敗はその時の運次第である、必ず思わずとも勝つことがある、考えすぎるとかえて損である」。考えすぎると思つても損である。

また、天文14年(1482)に書かれた伊達氏12世成宗筆と伝える

戦場で用いる武器や武具に、その

信仰や祈りを文様の形で表現したのです。これは文様は、特に戦国期の甲冑や刀剣にもよく登場します。

徳川家康は、晩年、興味深い言葉を残しています。「軍陣では勇氣を主として攻めるのが良く、勝敗はその時の運次第である、必ず思わずとも勝つことがある、考えすぎるとかえて損である」。考えすぎると思つても損である。

また、天文14年(1482)に書かれた伊達氏12世成宗筆と伝える

戦場で用いる武器や武具に、その

信仰や祈りを文様の形で表現したのです。これは文様は、特に戦国期の甲冑や刀剣にもよく登場します。

徳川家康は、晩年、興味深い言葉を残しています。「軍陣では勇氣を主として攻めるのが良く、勝敗はその時の運次第である、必ず思わずとも勝つことがある、考えすぎるとかえて損である」。考えすぎると思つても損である。

戦場

※特に記載のないときは無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
みねしまよしえ 「安息」そして、やすらぎ展	8月1日(水) ~9月28日(金) 8:30~17:30	近江鉄道高宮駅 コミュニティセンター ホール・ギャラリー	高宮駅コミュニティーセンター開館10周年企画。気持ちがあたたかくなるような掛け軸や絵画を約30点展示。 峯島さん ☎ 090-1893-0804
究極の津軽三味線・至高の尺八 高橋祐次郎・佃一生二人会 「風」のデュオコンサート	8月5日(日) 14:00~ (開場13:30~)	みずほ文化センター 多目的ホール (田原町)	絶妙のコンビネーションで津軽三味線と尺八の魅力をたっぷりとお届けします。 費用:前売1,500円、当日1,800円(全席自由) 販売所:アル・プラザ彦根、ビバシティ平和堂、ひこね市文化プラザほか みずほ文化センター ☎ 43-8111、FAX 43-8112
いなえ大夏祭り 「稻盆2012」	8月12日(日) 15:00~20:30	稻枝地区ふれあい広場 雨天時:みずほ文化センター (田原町)	江州音頭をみんなで踊ろう!稻盆名物・水合戦やスタンブラーなど、子どもも大人も楽しめる体験型夏祭りです。 竹の水鉄砲つくりは14:00~ 稻盆実行委員会(担当:馬場さん) ☎ 090-3869-7047 ホームページ http://inasei.handitover.org/
ひこね市民活動センター 情報交換会	8月15日(水) ①18:00~19:00 ②19:00~21:00	ひこね市民活動センター (金龜町) ☎ 24-4461	内容:①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 費用:300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
サッカーロボット対決 第2回ひこにゃんカップ	8月18日(土) 9:30~16:00	みずほ文化センター (田原町)	彦根市が推進している「彦根市サイエンスプロジェクト」の発信と地域間の交流を図るために、近隣他市の小・中学生チームにも参加を呼びかけ、交流試合を行います。 申込:ホームページから申し込んでください。 https://sites.google.com/site/hikonesp2/ 団教育委員会生涯学習課 ☎ 24-7974、FAX 23-9190
ほっこり特別講座 認知症の薬について学ぼう!!	8月18日(土) 14:00~16:30	福祉保健センター2階 集団指導室	認知症の新薬の話を中心に、薬の種類や効果などを分かりやすく学んでいただける講座です。質問コーナーもあります。 講師:宮川正治さん(南草津けやきクリニック院長) 費用:500円(当日集めます) 申込:8月1日(水)~同16日(木) 家族のつどい「ほっこり」(担当:小宮さん) ☎・FAX 23-0009
彦根朝市	8月19日(日) 7:00~8:00	いろは松駐車場	販売品:新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者:彦根朝市組合 団農林水産課 ☎ 30-6118、FAX 24-9676
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	8月21日(火) 9:00~10:30 (集合9:00)	市立図書館駐車場 (尾末町) 集合	松原の湖岸を歩くコースです。暑さに負けず一緒に歩きましょう。水分も忘れずに。 ひこね元気計画21実行委員会事務局(健康推進課内) ☎ 24-0816、FAX 24-5870
彦根市立図書館 ロビーコンサート	8月25日(土) 18:15~19:00	市立図書館 ☎ 22-0649 FAX 26-0300	演奏:エコーメモリアル・チェンバー・オーケストラ 定員:30人(先着順)※当日直接お越しください。 彦根の図書館を考える会
ふれあいトーク ~世界の話を聞く会~ (アメリカ)	9月1日(土) 10:00~11:30	市民会館会議室 (尾末町)	留学生にふるさとの文化や習慣、日本の印象などを話していただきます。 定員:35人(先着順) 彦根市国際協会事務局(市民会館1階、日・月曜日は休館) ☎ 22-5931、FAX 22-1398
楽しいおはなしの つどい	9月1日(土) 14:00~	市立図書館 ☎ 22-0649 FAX 26-0300	絵本の読み聞かせ、影絵、てあそびなど ひこね児童図書研究グループ
絵本を楽しむ つどい	9月8日(土) 14:00~		絵本の読み聞かせ、てあそびなど。テーマにそって本の紹介をします。 ひこね児童図書研究グループ
むかしばなしを 聞くつどい	9月15日(土) 14:00~		昔話などを「語り」でします。 彦根おはなしを語る会
おひざでだっこの おはなし会	9月19日(水) 11:00~		絵本、わらべうた、てあそび 彦根の図書館を考える会
彦根城樹木ウォッチング (オニバス観察会)	9月2日(日) 9:00~12:00	彦根城黒門前(金龜町) 集合	オニバスなど彦根城の植物を観察します。 ※天候により中止する場合があります。 持ち物:筆記用具、雨具 彦根自然観察の会(担当:渡邊さん) ☎ 28-3867
家族のつどい 「ほっこり」	9月11日(火) 13:30~15:30	福祉保健センター2階 第1集団指導室	内容:認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 団介護福祉課 ☎ 23-9660、FAX 26-1768

▶ 豊郷病院回復期リハビリテーション病棟



回復期リハビリテーション 病棟完成

患者を中心とした医療を実現し、患者が発症した急性期の治療を終えた後、身体機能をできるだけもとのように回復し、在宅で療養しながら生活が送られるよう、公益財団法人豊郷病院が平成23年度から進めてきた、「回復期リハビリテーション病棟」が5月に完成しました。

鉄骨造2階建 30床新設 回復期リハビリテーション病棟

湖東地域リハビリ推進センター事業

障害者や高齢者、その家族が住み慣れた家庭や地域で心して生き生きとした生活が安心してできるよう、1市4町が共同で湖東地域リハビリ推進センターを運営しています。

▼事業内容 地域医療連携ネットワーク等整備事業
平成24年度中または平成25年度当初稼働予定期 千万円
▼事業費(全額補助) 2億3千万円

**9月上旬から
病児・病後児保育を始めます**

病気のために保育所などに登園できない子どもを一時的に預かる事業を始めます。
申込方法など詳しくは、広報ひこね9月1日号でお知らせします。

対象 おおむね10歳未満の子ども
開設時期 9月上旬(予定)
実施機関 藤野こどもクリニック(戸賀町)
問い合わせ先 団子育て支援課 ☎ 23-9597、FAX 26-1768

24-5870番

湖東定住自立圏構想の具体的な取り組みのうち、医療の分野は、滋賀県の「地域医療再生計画」と連携して進めています。「湖東・湖北医療圏地域医療再生計画推進協議会」において、承認された事業計画に基づき、平成24年度の事業を進めています。今年度の具体的な取り組みについてお知らせします。

なお、国の臨時特例交付金を元に設置された滋賀県地域医療再生基金を主に活用しています。

地域が一体となつて進める地域医療の強化

湖東定住自立圏(彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携)の具体的な取り組み

補助限度額	延べ床面積 (5月開設)	約1,500
3億円	m ²	約1,500

事業内容	湖東地域リハビリテーションセンターの運営	を彦根市立病院へ委託して実施しています。
▼事業内容	湖東地域リハビリテーションセンターの運営	リ推進センターの運営

事業内容	消防業務は、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせる環境をつくりを目指します。	消防業務は、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせる環境をつくりを目指します。
▼事業内容	消防および救急搬送業務	消防および救急搬送業務

補助限度額	延べ床面積 (5月開設)	約1,500
3億円	m ²	約1,500

事業内容	湖東地域医療支援センターの運営	を彦根市立病院へ委託して実施しています。
▼事業内容	湖東地域医療支援センターの運営	リ推進センターの運営

事業内容	消防業務は、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせる環境をつくりを目指します。	消防業務は、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせる環境をつくりを目指します。
▼事業内容	消防および救急搬送業務	消防および救急搬送業務

補助限度額	延べ床面積 (5月開設)	約1,500
3億円	m ²	約1,500

事業内容	湖東地域医療支援センターの運営	を彦根市立病院へ委託して実施しています。
▼事業内容	湖東地域医療支援センターの運営	リ推進センターの運営

事業内容	消防業務は、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせる環境をつくりを目指します。	消防業務は、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせる環境をつくりを目指します。
▼事業内容	消防および救急搬送業務	消防および救急搬送業務

補助限度額	延べ床面積 (5月開設)	約1,500
3億円	m ²	約1,500

事業内容	湖東地域医療支援センターの運営	を彦根市立病院へ委託して実施しています。
▼事業内容	湖東地域医療支援センターの運営	リ推進センターの運営

事業内容	消防業務は、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせる環境をつくりを目指します。	消防業務は、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせる環境をつくりを目指します。
▼事業内容	消防および救急搬送業務	消防および救急搬送業務

補助限度額	延べ床面積 (5月開設)	約1,500
3億円	m ²	約1,500

事業内容	湖東地域医療支援センターの運営	を彦根市立病院へ委託して実施しています。
▼事業内容	湖東地域医療支援センターの運営	リ推進センターの運営

事業内容	消防業務は、火災や救助などの消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせる環境をつくりを目指します。	消防

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
明治大学法学会 無料法律相談	8月25日(土)・同26日(日) 10:00~16:00 (受付時間) (10:00~15:00)	ビバシティホール (ビバシティ彦根2階)	明治大学の学生が、OB弁護士の指導のもと民事関係全般にわたる法律問題(ただし、税法、破産法を扱う案件、現在弁護士に依頼中または係争中である案件は除く)の相談に応じます。 (予約制) 予約日時 8月4日(土)~同8日(水)と同20日(木)~同22日(土) いずれも13:00~17:00 予約先 明治大学法律相談部☎03-3295-2439
日曜納税相談	8月26日(日) 10:00~16:00	国 納 稅 課 ☎30-6109	毎月1回、日曜納税相談窓口を設けて、市税の納付についての相談に応じます。
近畿税理士会税務相談センター 無料税務相談	9月4日(火) 13:30~16:30	税務課会議室 (市役所2階)	確定申告や医療費控除、相続税、贈与税など税全般に関する相談※1人30分。予約制(8月15日(水)から先着6人) 国税務課市民係☎30-6140、FAX22-3052
人権なんでも相談	9月5日(水)・同19日(木) 13:00~15:00	相 談 室 (市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に応じます。 国・人権政策課☎30-6115、FAX24-8577
労働法律相談	9月7日(金) 18:30~20:00	ひこね燐ばれす ☎26-7272 FAX26-7377	職場における悩み事、仕事上困難な問題について、弁護士が相談に応じます。電話による予約制(受付は、8月18日(土)9:00から先着3人)※月曜日は休館
行政相談委員による 行政相談	9月10日(月) 13:00~15:00	国まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます。※市内在住、在勤者に限定
ひきこもり相談	9月13日(木) 13:00~15:00	彦根保健所 ☎22-1770 FAX26-7540	おおむね16歳以上で、対人関係を持てなかつたり社会からひきこもりがちになっている悩んでいる人やその家族の相談に医師や心理士が応じます。(予約制)
こころの健康相談	9月21日(金) 14:00~15:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活の様子などを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。(予約制)
アルコール相談	9月27日(木) 14:00~15:00		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。(予約制)
行政書士無料相談会 相続手続相談	9月14日(金) 13:00~15:00	国まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	相続に関する手続き(遺言書の作成、遺産分割に関することなど)の相談に応じます。電話による予約制(受付は、9月5日(木)8:30から)※市内在住、在勤者に限定
若年者就労相談	9月14日(金)・同28日(金) 13:00~15:30	ひこね燐ばれす ☎26-7272 FAX26-7377	キャリアコンサルタントによる就職相談。適性検査・面接指導をはじめ、職種や職業紹介まで個別指導します。自信を回復して就職に取り組み、自立した生活を目指します。(電話による予約制)
司法書士 無料法律相談	9月15日(土) 9:30~12:30	彦根勤労福祉会館 (大東町) 2階研修室	サラ金、クレジット、少額裁判などの法律相談に応じます。 (3週間前から予約受付) 1人45分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
	毎週木曜日 17:30~20:30	ひこね燐ばれす (小泉町)	
登記表示登記相談	9月21日(金) 13:00~16:00	国まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます。電話による予約制(受付は9月12日(木)8:30から先着6人)※市内在住、在勤者に限定
滋賀弁護士会 法律相談	9月28日(金) 13:00~16:00		電話による予約制(受付は9月19日(木)8:30から先着6人) 相談料: 1回(30分) 5,250円(相談日にお支払いください) ※市内在住、在勤者に限定
子ども・家庭相談	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 8:30~17:15	国家庭児童相談室 ☎23-7838 FAX26-1768	子どものことをはじめとする家庭内の悩み(育児不安、児童虐待、ドマステイック・バイオレンスなど)について、相談に応じます。
消費生活相談	毎週金曜日(祝日は除く) 9:00~12:00 13:00~16:15	国生活環境課 消費生活相談窓口 ☎30-6144	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談に応じます。
子どもと親の悩みの 相談電話	毎週月・水曜日(祝日は除く) 14:00~17:00	国教育研究所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
交通事故相談	毎週火・木曜日 9:00~12:00 13:00~16:00	湖東合同庁舎2階 (元町)	被害者・加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。また、電話による相談にも応じます。(祝日を除く月~金曜日) 県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
多言語電話相談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 10:00~12:30 13:30~16:00	☎27-2400 (相談専用電話)	市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に、3つの言語で応じます。 水曜日=英語、木曜日=ポルトガル語、金曜日=中国語
心配ごと相談所	毎週水・金曜日 (祝日は除く) 13:00~16:00	国福祉保健センター別館2階相談室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとの相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841
男女共同参画ウィズ相談室 総合相談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 13:00~16:00	国男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係(セクハラなど)、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
男女共同参画ウィズ相談室 専門相談	法律相談 毎月第3月曜日午後		専門相談は、総合相談を受けた後で、より専門的な相談が必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では臨床心理士が、それぞれ相談に応じます。
理学療法士相談	毎月第3水曜日 13:15~		市内在住で、障害者手帳を持っている人やその家族から、リハビリの相談に応じます。電話による予約制(先着6人)

教室開放事業

出発時刻の関係で、出発日が10月24日(木)になることがあります。〈派遣先〉中国湖南省湘潭市、長沙市、上海市ほか〈参加資格〉市内在住の18歳以上(高校生は除く)で、健康で団体行動に協調できる人〈定員〉8人程度(申込者多数の場合は、過去に彦根市が主催する使節団の団員として訪中したことがない人を優先します)〈参加費〉未定 ※前回派遣時は16万7,500円でした。〈申込期間〉8月22日(木)～同22日(水)〈申込・問い合わせ先〉企画課 ☎ 30-6101番、FAX 24-9767番 ※申込書に必要事項を書いて申し込んでください。申込書は企画課、市民・国際交流サロモン(市民会館内)などにあります。

時30分～同8時
対象ピアノ経験のない小学生以上の人
参加費1,600円
(中学生以下は無料) ※別途、テキスト代が千円程度必要
定員10人(申込者多数の場合抽選)
申込期間8月1日～(水)～同15日(水)
会場若葉小学校(蓮台寺町)
日時9月29日～11月10日
毎週土曜日(10月27日を除く全6回)の午前10時～正午
対象デッサンや水彩絵の具の使い方を学びたい小学3年生以上の人
参加費1,200円
(中学生以下は無料) ※別途、
画用紙代が必要
定員20人
(申込者多數の場合抽選)
持ち物筆記用具、水彩絵の具一式
申込期間8月20日(月)～同31日(金)
共通事項
申込・問い合わせ先両教育委員会生涯学習課(〒520-0001 尾末町1-38) ☎247974番、FAX23-9190番
※往復はがき往信の裏面に①住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号⑤希望講座⑥会場校を、返信の表面に①郵便番号②住所③氏名を書いて郵送

したもの

※「彦根八景」

(1)四季のいろどり 彦根城
(2)小江戸家なみ 夢京橋
(3)緑かおる 芹川けやき道
(4)うみ風渡る 荒神山
(5)多景島遙か 石寺浜並木
(6)よござ波立つ 千々の松原
(7)武士の夢 佐和山
(8)旅しぐれ 中山道松並木

〈規定〉応募者本人が平成元年以降に撮影したカラー写真に限ります。未加工のプリント写真(A4サイズ以内)、デジタル写真(500キロバイト以上)のどちらでも可。応募写真は、原則として返却しません。

〈申込期限〉10月31日(水)

〈その他〉11月以降に写真掲載が決まった人に結果を連絡します。市史に掲載する写真は、彦根市ホームページに掲載します。写真を掲載させていただく人には、「新修彦根市史」(第12巻 便覧・年表)を刊行後に進呈します。

問い合わせ先 四教育委員会

〔内容〕アメリカの留学生と一緒に英会話を楽しみながら、親子でハイキングしませんか。ミシガン州立大学連合日本センター（JCMU）（松原町）のプチ・オーブンキャンパスも体験します。**〔日時〕**9月22日（土・祝）午前9時30分～午後3時
〔場所〕黒壁（長浜市）周辺
※集合・解散はJCMU
〔対象〕県内に在住の中学生以下の子どもと保護者（定員）20人（先着順）**〔費用〕**大人は千円、子どもは入館料等のみ実費負担
〔申込開始日〕8月8日（水）午前9時～**〔申込〕**

26・1919番 ※同協会事務所にある申込書に必要事項を書いて、申し込んでください。

▼物産展

◆対象 市内で営業している事業主(会社) ◆費用 販売手数料として、売り上げの20%
▼フリーマーケット

◆対象 市内在住の個人、または市内に所在地がある団体で営利を業としていないもの(公社機関は対象外) ※飲食物の販売は11月2日(金)~同4日(日)
◆費用 1ブース当たり5千円

JCM し留学生と一緒に
親子ハイキング&
オープンキャンパス

「交流都市と彦根の観光
と物産展・フリーマーケット」出店者

4番、FAX27-00004番
Eメール shii@mx.hikone.
ed.jp ※軽敷せ、岡教育委嘱
本市史編など既にね持てこた
だくか郵送してやる。H
ジタル写真はメール送信可
（ただし、eメガバイト以上は取扱
できませんので、CD-ROMに保存す
して、お持ちこだくか郵送して
ください）。また、①住所②庄
名③電話番号④撮影場所⑤撮
影年月日をお伝えください。

4番、FAX-35054番
メール shiz@mx.hikone.ed.jp ※写真は、国教育委員会
会長室に於て撮影したものです。
だくか郵送して貰いたい。H
ジタル写真はメール送信可
（ただし、2メガバイト以上は受付
できませんので、0.5メガバイト未満

人滋賀県国際協会
5206-0931番

たばな号 巡回予定

彦根市立図書館
☎22-0649 FAX26-0300

※駐車場での駐車時間は、1か所当たり30~40分間です。

9月

4日(火)	宮田町山田神社 JA東びわこ鳥居本支店駐車場 鳥居本町高根団地 小野こまち会館	11:00 13:20 14:10 15:00
5日(水)	太平団地 東山会 湖上平団地堤医院前	13:20 14:10 15:00
6日(木)	葛籠町公民館 高宮地域文化センター BSアパート2号棟	13:30 14:20 15:10
7日(金)	清崎町ばんば JA東びわこ本店前駐車場 河瀬地区公民館	13:20 14:10 15:00
11日(火)	多景保育園横 長曾根町・エクセレントヒルズ彦根 彦根ニュータウン中央部	13:20 14:10 15:00
12日(水)	鷺山公民館 人権・福祉交流会館	13:30 14:20 15:10
13日(木)	鳥居本地区公民館 小泉町百貨卸センター駐車場(東側) 東沼波町秋葉神社 旭森地区公民館	11:00 13:20 14:10 15:00
14日(金)	J A 東びわこ種子センター 滋賀観光バス彦根営業所 ローソン彦根外町店駐車場	13:20 14:10 15:00
15日(土)	清崎町浄宗寺 亀山ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
18日(火)	開出今菅原神社 蕨の町団地中中央	13:20 14:10 15:00
19日(水)	開出今第2団地(市立病院前) 平田町大沢高岸B公園 西今町松田団地 西今町伊庭団地 若葉小学校東門	11:00 13:20 14:10 15:00
20日(木)	稻里町公民館 稻枝地区公民館 稻枝駅前	13:30 14:20 15:10
21日(金)	千鳥ヶ丘会館横 岡町東光寺前 平田町明照寺前	13:15 14:00 14:50
25日(火)	大藪町農業倉庫 下後三条説教場 中敷一丁目白山神社	13:20 14:10 15:00
26日(水)	新海町公民館 田附町公民館 本庄町公民館	13:30 14:20 15:10
28日(金)	普光寺町(東ノ辻広場) 彦富町公民館 金沢町公民館 港屋駐車場東	11:00 13:10 14:00 14:50

図書館休館日
(9月) 3日(月)、10日(月)、17日(月)
22日(土)、24日(月)、27日(木)

し尿 収集予定

彦根市事業公社
☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集は、毎週火・金曜日です。早めにお申し
込みください。
※収集の状況によって、収集日は3日程度前後すること
がありますが、ご了承ください。

9月

3日(月)	野田山、三津、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央(第1・4部)、芹橋一丁目、芹橋二丁目(河原二丁目一部を含む)、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川)、西今(松田団地)、平田(大沢)
4日(火)	野田山、海瀬、幸、芹、安清、三津屋、野瀬、西今、西今(伊庭団地)、須越
5日(水)	里根、外、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、池州、野田山、八坂、須越、西今、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、正法寺、幸
6日(木)	小泉(開出)、山之脇、芹川(北・南・大仏・千鳥ヶ丘)、大藪、宇尾、竹ヶ鼻、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、野田山、正法寺、里根、外、開出今
7日(金)	地蔵、地蔵(湖上平団地)、原(原西団地)、後三条(上・下)、開出今、清崎(東・西・清崎団地)、橋向、甘呂大橋、元岡、沼波、正法寺(太平団地)、西沼波(東部)、中央(第2・3部)、大東、錦(第1部)、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、甘呂、岡、東沼波(サニーハウス)、開出今町1部、八坂北、地蔵
10日(月)	城町二丁目、栄町二丁目、正法寺(太平団地)、馬場一丁目、馬場二丁目、長曾根、八坂北、開出今(1部)、日夏
11日(火)	和田、佐和、小泉、戸賀、長曾根南、平田(西・北)、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、大東、錦、中央、大藪、日夏、賀田山(大山・小山・茂賀・小田部)
12日(水)	新、芹中、小泉、平田(南・中)、中藪、日夏、金沢(林・中下・長江)、田原、金田、石寺(上・下)、上岡部、下岡部、出路
13日(木)	田附、西沼波(出屋敷)、東沼波、稲枝(西・東)、服部、金沢(金沢団地)、彦富、肥田、稻部(南)、彦富(笹田団地)、野良田、金龜、尾末、中藪、元、船、旭、佐和
18日(火)	平田(北・西)、上稻葉、下稻葉、本庄、普光寺、薩摩、稻部(稻部)、金沢(金沢団地)、肥田(西肥田)、稻部(東)、彦富(笹田団地を除く)、鳥居本
19日(水)	新海、南三ツ谷、甲崎、東沼波、西沼波、古沢、松原(四ツ川を除く)、柳川、上西川、下西川、彦富、西沼波(出屋敷)、大堀、鳥居本地区
20日(木)	柳川、上西川、下西川、稻部(稻部)、稻里、東沼波、西沼波(本郷・住宅)、大堀、太堂、千尋、肥田(西肥田を除く)、古沢、松原(四ツ川を除く)、鳥居本地区、鳥居本
21日(金)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、楓、安食中、鳥居本
24日(月)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、河瀬地区(極楽寺・辻堂・南川瀬・川瀬馬場)
25日(火)	高宮地区、河瀬地区(蓮台寺・堀・森堂・南川瀬・川瀬馬場)
26日(水)	高宮地区、河瀬地区(金剛寺)
27日(木)	高宮地区、河瀬地区(広野・金剛寺)
28日(金)	高宮地区、河瀬地区(広野・犬方・出町・葛籠)

消費生活相談窓口つうしん

第43回

市内で最近起きた相談事例の情報をお伝えします。

突然、全く知らないウェブサイト事業者から利用料金を請求する

メールが届いた。

「お試し期間内に退会手続きの確認ができるいない、現在は長期放置状態で延滞金が発生している。この状態が続くと利用規約により30万円の違約金請求をすることになる。本通知から24時間以内に連絡がない場合は、通信事業者を通じて法的処置を行うとともに、身辺調査を行う」と書かれていた。

脱会処理の方法や詳細な利用状況についての問い合わせ先が表示されているが、連絡したほうが良いだろうか。



消費生活相談窓口(市役所1階・生活環境課内)☎30-6144番

このようなメールは架空請求詐欺に見られる手口です。無料サイトを閲覧した人なら、よく似た内容のメールを受け取った経験があるかもしれません。問い合わせ先の電話番号の表示があり、安易に連絡をしてはいけません。大切な個人情報を悪質業者に伝えることは、自宅に電話や手紙が執拗にくるきっかけになります。自分の個人情報をむやみに伝えない、「自分の情報は自分で守る」という意識を持ちましょう。インターネット上の契約も、他の契約と同様です。ウェブサイト

の利用規約を読み、契約するための必要な情報を入力し「申し込み」の意思表示をするとき、ウェブサイト事業者から「承諾」の通知が届くことで、お互いに意思の合致が行われ契約が成立します。「誰」と「何のサービス」を「いくらで」を確認して契約をしまします。困ったときや、分からないときは、消費生活相談窓口にご相談ください。

困ったときや、分からないときは、消費生活相談窓口にご相談ください。困ったときや、分からないときは、消費生活相談窓口にご相談ください。

BraSILへようこそ!



第34回 お茶はお茶でも…

日本茶のことをブラジルでは、「Chá(シャ)verde(ベルジ)」と呼んでいます。

健康にいいということから多くのブラジル人も愛用されているお茶です。日本の食料などが数多く並んでいる店やスーパーには以前からありました。しかし、緑茶がブームになったのは最近のことです。

さて今回は、ブラジルでよく飲まれているお茶のことを紹介します。正確には、「ブラジルでも」と言うべきかもしれません。

それは、今や日本のテレビCMにも流れているマテ茶のことです。ポルトガル語で「Chá(シャ)matte(マッテ)」と言われるこのお茶は、元々は南米の先住民が飲んでいたものを、入植者が取り入れたものです。ブラジル以外の南米のいくつかの国でも

飲まれていますが、ブラジルの南部と中西部の一部では、少し変わった飲み方をします。

例えば、滋賀県と姉妹提携をしている、南部のリオ・グランデ・ド・スル州やその近くのサンタカタリナ州、パラナ州などではマテ茶の葉を乾燥させて粉末にしたものにお湯を注いで飲み、それを「シマホン」と呼びます。

私の生まれ育った中西部の地域、マット・グロッソ・ド・スル州では、同じマテ茶でも、南部ほど細かくなつてはいない粉末のものに冷たい水と氷を入れて飲み、「テレレ」と呼びます。

味は、南部と中西部はどちらでも同じですが、他の地方とは違って苦味のあるお茶になります。

「シマホン」や「テレレ」という呼び方も飲み方も、他の地方では知らないため、そういうものがあることさえ知らないブラジル人も多くいます。

さて、これらの地方でマテ茶を飲むときには、その道具にちょっとした特徴があります。どんな特徴かと言うと…残念ながら紙幅が尽きましたので、それは次回に紹介します。

【彦根市国際交流員 平田エジナ】



健康だより

健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

ポリオワクチン接種

9月1日(土)から
ポリオの予防接種が変わります

ポリオの予防接種のワクチンは「生ワクチン」でしたが、9月から「不活化ワクチン」になり、接種方法も集団接種から個別接種に切り替わります。

子どもの接種状況により、接種回数、間隔が異なりますので、母子健康手帳などを確認してください。接種を受ける場合は母子健康手帳を持って、指定医療機関に予約をしてから受けるようにしてください。予診票は健康推進課や医療機関の窓口にあります。

接種対象年齢 3か月以上7歳6か月未満

標準的な接種期間

▶1期初回接種(3回) 生後3ヶ月～生後12ヶ月

▶追加接種(1回) 1期初回接種終了後、1年～1年半

接種場所 指定医療機関(右表のとおり)

接種回数・間隔 子どもの接種状況により異なります。

使用するワクチン 単独の不活化ポリオワクチン

接種方法 皮下接種

4種混合ワクチンについて

国では、現在の「3種混合ワクチン(以下「3種混合」)」に「不活化ポリオワクチン」を加えた「4種混合ワクチン(以下「4種混合」)」の導入に向けて準備が進められています。

4種混合の導入後は、3種混合の接種を受けていない人は、4種混合の接種を受けることになります。

3種混合接種をすでに始めている人は、原則として単独の「不活化ポリオワクチン」と3種混合の接種をそれぞれ受けれることになります。

ご注意ください

毎年、春と秋に福祉保健センターで行っていたポリオの集団接種はなくなります。

指定医療機関

医療機関	電話番号	医療機関	電話番号
岡田医院	☎22-1505	徳田医院	☎43-7001
きたむら内科医院	☎22-9617	なかつか内科医院	☎29-0981
橋地医院	☎23-2057	中西医院	☎22-1152
小林医院	☎22-0247	成美記念クリニック	☎28-1323
小森医院	☎22-2714	橋本医院	☎43-2207
※神野レディスクリニック	☎22-6216	ひまわり診療所	☎27-2473
※神野レディスクリニックアリス	☎29-9025	ふじせき医院	☎23-2233
※神野レディスクリニックアリス	☎25-5566	藤野こどもクリニック	☎47-5311
高崎医院	☎28-0210	ふせクリニック	☎46-3711
高山内科循環器科	☎28-7007	松木診療所	☎22-5185
田口診療所	☎43-6600	安澤内科診療所	☎22-0954
辰巳医院	☎22-1180	山崎外科	☎22-1888
田中クリニック	☎27-1611	山下医院	☎24-5290
たなか小児科	☎28-8801	彦根中央病院	☎23-1211
田宮こども診療所	☎22-2780	彦根市立病院	☎22-6050
堤医院	☎24-0533		

※11月から接種を受けることができます。

単独の不活化ポリオワクチン接種スケジュール

(○がついている部分の接種を受けてください)

接種状況	1回目	間隔	2回目	間隔	3回目	間隔	4回目	現時点では受けることはできません
ポリオワクチンをまだ1回も受けていない	○	20日以上 (※1)	○	20日以上 (※1)	○	6か月以上 (※2)		
生ポリオワクチンをすでに1回受けている	接種済	27日以上	○	20日以上 (※1)	○	6か月以上 (※2)		
不活化ポリオワクチンを1回受けている(※3)	接種済	20日以上 (※1)	○	20日以上 (※1)	○	6か月以上 (※2)		
不活化ポリオワクチンを2回受けている(※3)	接種済	-	接種済	20日以上 (※1)	○	6か月以上 (※2)		
不活化ポリオワクチンを3回受けている(※3)	接種済	-	接種済	-	接種済	6か月以上 (※2)		
生ポリオワクチンをすでに2回受けている								これ以上ポリオの予防接種を受ける必要はありません

※1 当面の間(3年間程度)は20日以上となっていますが、20日から56日までの間隔において接種を受けることが望ましいです。

※2 6か月以上おいて接種を受けることができますが、12か月から18か月の間隔において接種を受けることが望ましいです。ただし、追加接種(4回目)は、平成24年9月1日の時点では、定期接種対象外となっていますので、接種を受けることはできません(国内臨床試験を実施中のため、データが整いしだい、定期接種として導入される予定です)。定期接種として導入されることが決まりしだい、「広報ひこね」などでお知らせします。

※3 海外等で、国内未承認の「不活化ポリオワクチン」を接種した人は、医師の判断と保護者の同意に基づき、4回の「不活化ポリオワクチン」の接種のうち、一部の回数の接種を終えたものとみなすことができ、残りの回数の「不活化ポリオワクチン」の接種を行うことができます。

健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

健康だより

がん検診(集団検診)

<検診時間>

▶胃・大腸がん検診(メンズ・レディース・土曜日検診・福祉保健センター以外での検診 共通)

受付時間(申込時にA～Dの中から選んでください)

A 9:00～9:25

B 9:35～9:55

C 10:10～10:35

D 10:45～11:05

受付時間(大腸がん検診のみ)

8:30～11:00

▶胃・大腸がん検診(クイック検診)

受付時間(申込時に①～③の中から選んでください)

① 7:50～8:00

② 8:10～8:25

③ 8:35～8:50

▶おすすめ検診

受付時間 9:00～10:00

▶トリプル検診

受付時間(申込時に午前か午後かを選んでください)

午前 9:00～10:00

午後 13:30～14:30

<検診料金>

大腸がん検診 500円

胃がん検診 900円

子宮頸がん検診 900円

乳がん検診(1方向)(50歳以上) 1,000円

乳がん検診(2方向)(40歳代) 1,400円

<申込方法>

予約制です。事前に健康推進課に電話またはFAXで申し込んでください。

<予約受付期間・予約内容の変更>

8月1日(火)からそれぞれの検診日の1週間前まで(先着順)

*各がん検診の内容やがん検診が無料になる対象など詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「健康診査・検診日程のご案内」4ページをご覧ください。

.....(広告欄).....

リフォームの知っておきたい予備知識

市民講座 無料

塗り替えセミナー

開催日: 8月18日(土)、19日(日)

建物の劣化の特性

開演時刻: 午前10時～12時(受付: 9時30分)

施工品質のチェック

開催場所: ひこね市文化プラザ

施工業者の選び方

主催: 一般社団法人市民講座運営委員会

トラブル発生の原因

協賛: プロタイムズ彦根店

有限会社彦根塗装

0120-359-666

予約要 www.hikone-p.co.jp FAX 0749-23-9661



健康だより

目め
加か
田だ
紗さ
衣え
ちゃん
(芦町)目め
加か
田だ
悦よ
豆ぶ
ちゃん
(芦町)目め
加か
田だ
洸こう
希き
ちゃん
(野瀬町)

BCG予防接種

日程・対象

実施日	対象
9月13日(木)	・平成24年5月31日～6月13日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
10月1日(月)	・平成24年6月14日～7月1日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

対象

接種当日3か月以上6か月未満児
受付時間 13:10～14:10
場所 福祉保健センター1階
持ち物 母子健康手帳、予診票
※6か月未満の間にBCG予防接種が受けられなかった人は、原則として任意接種(有料)になります。

※基礎疾患があり、主治医から、生後6か月までに集団接種ができにくいと言われている人は、早めに団健康推進課にご相談ください。

※平成24年6月生まれのお子さんには、8月上旬頃に、「予防接種説明書・予診票のつづり」「すくすく手帳(乳幼児健診のつづり)」をお届けします。

らくらく禁煙相談

日時 9月12日(水) 9:00～、10:00～、11:00～
場所 福祉保健センター 1階
定員 3人(予約制)



■ 健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー君”

内容

●たばこの検査

- ▶肺の汚れ度チェック(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)
- ▶たばこの依存度チェック(尿中ニコチン濃度検査)

●たばこのやめ方についてのアドバイス

けんこう相談

●保健師による相談

(9:30～11:00)

9月14日(金) 福祉保健センター1階

9月21日(金) 福祉保健センター1階

9月21日(金) 東山会館

9月25日(火) 人権・福祉交流会館

9月26日(水) 稲枝地区公民館

※上記以外にも電話での相談も行っています。

市民健康診査

(健康診査・結核健康診断・肺がん検診・肝炎ウイルス検診)

内容 血圧測定、尿検査、血液検査、B型・C型肝炎ウイルス検査、内科診察、胸部レントゲン検査など

対象 健康診査は次のいずれかの人

- 彦根市に住民登録のある人で、昭和48年4月1日～平成6年3月31日生まれの人
- 昭和12年4月2日～昭和48年3月31日生まれの生活保護受給者

胸部レントゲン検査は次のいずれかの人

- 結核健康診断は、彦根市に住民登録のある人で、昭和23年3月31日以前に生まれた人
- 肺がん検診は、彦根市に住民登録のある人で、昭和23年4月1日～昭和48年3月31日生まれの人

栄養相談

~管理栄養士による食生活アドバイス~
健診結果などで、血糖値、中性脂肪、悪玉コレステロール値や血圧が高かった人、また体重の増加が気になるなど、この機会に食生活を見直してみませんか。

日時 9月10日(月)、同28日(金)

いずれも9:00～、10:20～
(予約制、各1人)

場所 福祉保健センター1階

※上記のテーマ・日時以外でも、さまざまな相談を受け付けています。



市民健康診査

(健康診査・結核健康診断・肺がん検診・肝炎ウイルス検診)

受付時間 午前… 9:30～11:00
午後…13:00～14:30

※今年度から胸部レントゲン検査のみ受診する人も総合受付を通じていただきますので、ご了承ください。
料金 200円～2,500円
※詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「健康診査・検診日程のご案内」をご覧ください。

実施日 場所 受付区分

8月23日(木)	旭森地区公民館	午前
8月24日(金)	市民会館	午前・午後
8月28日(火)	南地区公民館	午前・午後
8月29日(水)	福祉保健センター	午前
9月3日(月)	東山会館	午前
9月5日(水)	ハピネスひこね	午前・午後
9月6日(木)	高宮地域文化センター	午前・午後
9月14日(金)	西地区公民館	午前・午後
9月15日(土)	福祉保健センター	午前

■ 健康推進課(平田町・福祉保健センター)
☎24-0816、FAX24-5870

母子保健

赤ちゃんサロン

☆母子健康手帳をお持ちください。

日時 9月18日(火)

9:45～11:30 (受付9:30～9:45)

場所 福祉保健センター1階

対象 2～3か月児とその保護者

内容 子育てに関する情報交換や、友だちづくり

すくすく相談

☆母子健康手帳をお持ちください。

●身体計測 (9:30～11:00)

場所 福祉保健センター別館2階

9月6日(木)

対象 4か月～1歳未満児

※離乳食の状況にあわせて、栄養士がグループごとに質問にお答えします。

9:50～10:10 1回食・開始前の児
10:15～10:35 2回食

10:40～11:00 3回食

9月13日(木)

対象 1歳以上の児

※絵本の開き読みもあります。

9月27日(木)

対象 4か月未満の児

※全乳幼児対象の個別相談も行います。

●身体計測・個別相談

(9:30～11:00)

9月21日(金) 東山会館

9月25日(火) 人権・福祉交流会館

9月26日(水) 稲枝地区公民館

離乳食教室

～1日2回食に進みましょう～

☆母子健康手帳をお持ちください。

日時 9月7日(金)

9:45～11:30 (受付9:30～9:45)

場所 福祉保健センター1階

対象 7～8か月児とその保護者

ハローベビーステーション

●出産や育児について・交流会

日時 9月3日(月)

13:30～15:30
(受付13:15～13:30)

場所 福祉保健センター別館2階

対象 妊娠28～39週の人

持ち物 母子健康手帳

※事前申込は不要です。

健康だより

9月の乳幼児健康診査

※対象児の生年月日をご確認のうえ、お越しください。

※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。

場所 福祉保健センター別館2階

受付時間 13:00～14:00

健診名	実施日	対象
4か月児	11日(火) 18日(火)	平成24年 4月16日～4月30日生 平成24年 5月1日～5月15日生
10か月児	12日(水) 19日(水)	平成23年 10月16日～10月31日生 平成23年 11月1日～11月15日生

※4か月児健診以外は、個人通知はありませんので、「すくすく手帳」で内容・持ち物をご確認ください。

※1歳6か月児健診は仕上げみがき用歯ブラシをお持ちください。

※2歳6か月児健診では、歯ブラシとコップをお持ちください。問診票に「ささやき声検査」の結果をご記入ください。

※3歳6か月児健診では、検尿があります。朝一番の尿を、きれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

パパママ学級

赤ちゃんのお世話(お風呂、おむつ交換、だっこの仕方)や妊婦体験ができます。

日時 9月8日(土) 10:00～12:00 (受付9:45～10:00)

場所 福祉保健センター別館2階

対象 市内に住民登録のある妊娠24週以降の夫婦

定員 18組(申込者多数の場合は、予定期日が近い人、第1子の人が優先します)

持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳

申込期間 8月1日(木)～同10日(金)

申込方法 団健康推進課へ。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。

※託児はありません。



申込QRコード

夏の無料体験受付中!!

2歳児のためのリトミック

くるくるクラブ

平田センターで開講中!!

(対象年齢) H21年4月2日～H22年4月1日生

レッスン見学会日程

8/7・21・28(水) 10:30～

レッスン応援キャンペーン!!

こどもピアノコース(4歳以上の方)

入学金が40%OFF + 設備維持費 3,150円 3ヶ月無料 お得!!



話題のひろば

自分たちの言葉で語った
中学生広場

7月6日、ひこね市文化プラザ（野瀬町）で「第14回彦根市中学生広場」が行われました。

市内の7つの中学校の1年生が、作文発表などから、仲間が抱いている思いを聞くことで、その思いに共感し、自分自身を見つめ直す機会として開催しています。

生徒たちは、部活動のこと、平和について感じたこと、自由について思うことなどを自分たちの言葉で語っています。

飛べ！ペットボトルロケット
彦根市サイエンスプロジェクト

7月8日、グリーンピアひこね（清崎町）で彦根市サイエンスプロジェクト「子ども科学教室」が開かれ、ペットボトルロケットの製作と飛行実験を行いました。

湖東定住自立圏の事業の一環で、今回は彦根市、愛荘町、豊郷町の小学4年生から中学1年生が参加しました。グループで協力しながら製作したペットボトルロケットに水と空気を入れ、それが勢いよく高く飛び出すと、子どもたちから大きな歓声が上がっていました。

親子でダンスに親しもう
ヒップホップダンス講座

7月9日、西中学校（金電町）で、2年生の生徒と保護者を対象に、ヒップホップダンス講座が行われました。

今年度から保健体育でダンスが必修になったこともあり、親子でダンスに親しみ、一緒に踊って交流する時間を持つことがねらいです。

活躍中の市内出身のダンサーを講師に招き、約2時間ダンスレッスンが行われました。生徒と保護者らは曲に合わせてグルーブ発表をして、ダンスを楽しみ、気持ちのいい汗をかいていました。



光の芸術に歓声

表紙の写真

7月14日、犬上川無賃橋（高宮町）上流で、協同組合高宮商工繁榮会が主催する高宮納涼花火大会が行われました。

第100回の今年は、音楽に合わせて打ち上げられるスター・マインや仕掛け花火などがあり、合計約3、500発の花火が夜空を彩りました。川の両岸などでは、家族連れやカップルらが色鮮やかな花火に歓声を上げていました。また、花火大会には、彦根中学校の生徒や地域の人などが、当日の準備や翌日の清掃を行い、地域みんなで行事の成功に協力していました。

